

## 2000年の年頭にあって

2000年の年頭も、特別なものもなく、あいも変わらず愚にもつかない文章から始まります。

とはいっても、2000年問題のために1000年に一度とはいいいながら、そんな特別の思いも無く年末年始らしくない状態となっています。これも1000年に一度と考えればいいのかもしれませんが。

1999年はパソコン業界としては1998年とあまり変わらなかったように思います。確かにCPUはPentiumⅢが発売され、互換CPUメーカーであったAMDからはAthlonが発売され動作周波数も700MHzから1GHzになろうとしてはいます。その強力なCPU性能をバックに、これまで専用ボードで処理していた動画の再生がソフト処理で十分となり、MPEG2の動画取り込みもソフト処理できるところまでできています。HDD容量も6GBが製品によっては2GBを越え、インターネットのテレビ案内を利用してビデオと同じように録画のできるパソコンも販売されています。しかし、基本のパソコンはそのままあいも変わりはしなかったようです。

さて、2000年ですが、徐々にパソコンが消えて、過去のものになっていく始まりの年となるのではないのでしょうか。パソコンは確かに性能が向上し、使いやすくなってはきました。しかし、いまだに普通の電化製品のようにだれでもが使えるものではありません。GUIの採用や手書き入力への対応などいろいろと使いやすくという努力は続けられてはいるのですが、多機能であるばかりにこれまでのパソコンからは抜けきれていないのが現状です。そのような中で家庭でのパソコンの利用は以前はワープロや家計簿などのどちらかといえばパソコンの業務用に近いものでしたが、このごろはインターネットを中心に電子メールなどが流行で、別に多機能である必要は無くネットサーフィンができれば、電メールのやり取りができればという理由でパソコンを購入する人が多いようです。それ以外ではゲームをするために購入する人もいますが、今のところゲームはやはりゲーム専用機でまず発売されそれが一部パソコンに移植されている状態で、ゲームをやるならやはりゲーム機ではないのでしょうか。

そのような中で興味があるのがこの2月に発売となるPSⅡです。DVDが見れ、高速3Dの表示が可能で拡張性がありインターネットにも対応できるものが2万円台となると、一気に家庭用パソコンを征してしまう可能性が十分にあります。Windowsである必要は無いのですから、使い方はゲームの延長かもしれませんが、性能、使い勝手に不足は無く、ゲーム機の発想からすればだれにでも使えるのであれば十分です。

今年は、このPSⅡとその関連の動向が家庭用パソコンとしては非常に興味深いところですが、実際業務用も同様に影響される部分が出てくるのではないのでしょうか。余りにもパソコンが長く続きすぎたような気がします。

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 1月3日号

特集 再生への挑戦

→一時は世界最強であった日本のエレクトロニクスメーカー。バブル崩壊後その強さは失われている。2000年を契機に「選択と集中」によるスリム化で再生を図ろうとしている。

解説 USB 2.0、期待高まるも情報不足に嘆きと不安の声

→現在のUSB 1.1と互換性を持ち、転送速度480Mbpsを売り物とするUSB 2.0。魅力的なインターフェースだが、情報不足で不安定要素も多い。

○日経バイト 1月号

特集 21世紀のPCネットワークをつくる

→90年代はMS一辺倒であったPCネットワークキングも、これまでサーバ用ソフトとしての採用が多かったLinuxにOffice対抗ソフトが発売されることによってクライアントソフトもLinuxが選択対象となりうる。次世代ネットワークキングはWindows一辺倒からの脱却から始まる。

特集 アプリケーションサービスプロバイダを活用する

→アプリケーションがインストールするものだけでなくWebでインターネット上で利用するものがある。このようなベンダをASPとよび、急速に増え、インストールするものとかわり無いものが出てきている。その範囲は業務システムまでに及ぶ。

○ASCII 1月号

特集 今日から使う! Windows 2000

→Windows 2000のプレリリース版を使った導入ガイド。インストールの全手順を画面表示。

特集 パソコン拡張の甘い蜜と落とし穴

→初心者にもわかるパソコンの拡張ガイド。拡張のための基礎知識からCPU変更、クロックアップなどの具体的方法と落とし穴。

特集 インターネット必携ツールの新定番46

→インターネットで使うツールの最新動向。いろいろなツールがインターネット上でダウンロードできるが、実際に良く使われている、使いやすい最新ツールは。

○ASCII DOS/V 2月号

特集 Windows 2000徹底解剖

→Windows 2000のこれまでのWindowsとの違いとインストール、活用、周辺機器の対応など。

企画 i820実力検証

→ようやく発売されたチップセットi820の実力検証。

○INTERROP 2月号

- 特集 iモードで使えるグループウェアとセキュリティサービスの現状  
→iモード対応携帯電話で社内の連絡事項や伝言、スケジュールを確認できるグループウェアがある。市販されているアプリケーションを中心にその実用性を探る。
- 特集 バックアップシステム選択のポイント  
→情報システムに不可欠となっているバックアップシステム。最新動向と規模、サポート機能での選択方法は。

○PC STYLE 21 1月号(創刊第2号)

- 特集 MP3とデジタル音楽最前線  
→MP3で始まったデジタルオーディオブーム。インターネットによる音楽配信も始まり、パソコンで管理ができCDも作れる。楽しむためのソフトと音楽サイトは。
- 特集 インターネット書齋術  
→自宅をインターネットによってサテライトオフィス化するには。これだけのことが自宅でもできる。